

** 2017年6月改訂(第7版)(新記載要領に基づく改訂)
* 2013年1月改訂(第6版)

届出番号 : 09B1X00004000112

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 排液バッグ 70308000

シラスコン®排液バッグ

(定量計付)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

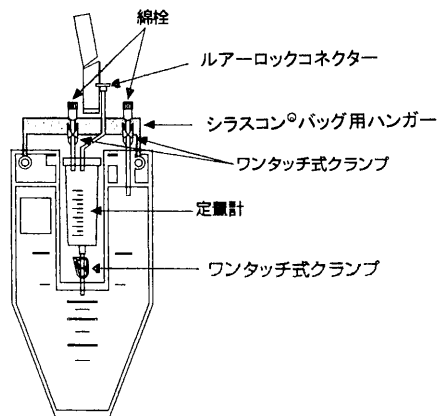
【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 鉗子等の金属製器具でミルキングを行わないこと。[液漏れや、切断の恐れがある。]

【形状・構造及び原理等】

<本品の基本構成>



【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- 水濡れと直射日光を避け、涼しく乾燥した場所で保管すること。

[使用期限]

- 包装(ラベル)に使用期限を表示している。[自己認証による]

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

フォルテグロウメディカル株式会社
電話番号 0283-22-2801

**【販売元]

株式会社 カネカメディックス
電話番号 050-3181-4100

【使用目的又は効果】

- 脳室ドレナージ時の排液バッグとして使用する。

【使用方法等】

1. 本品のルアーロックコネクター(メス:青色)と脳室ドレナージ回路のルアーロックコネクター(オス:青色)を接続する。
2. 本品をバッグ用ハンガーに取り付けてベッドサイド又は点滴ポールの設置する。
3. 髄液の排出量を測定するには、定量計下部のワンタッチ式クランプを閉鎖して定量測定を行う。
4. 定量測定終了後、定量計下部のワンタッチ式クランプを開放して、定量計に溜まった排液をバッグ側に排出する。

[使用方法等に関連する使用上の注意]

1. シラスコン®脳室ドレナージ回路と組み合わせて使用すること。
[この医療機器以外と組み合わせて使用した場合、本品は性能を発揮できない場合がある。]
2. 本品を設置する際は、落下しないように固定すること。
3. シラスコン®バッグ用ハンガーと組み合わせて使用すること。
4. 患者を移動する場合には、定量計内を空にして、定量計上部のワンタッチ式クランプ、及び排液バッグ上部のワンタッチ式クランプを閉鎖すること。
5. ドレナージを再開する時は、定量計上部のワンタッチ式クランプ、及び排液バッグ上部のワンタッチ式クランプが開放されていることを確認すること。